



工場別の使用水量の紹介



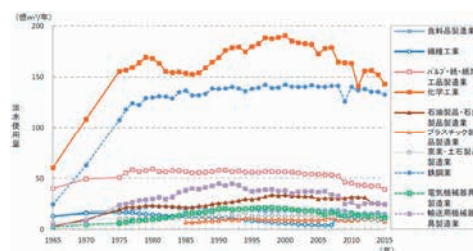
横浜市水道局 林 光
現 横浜市 脱炭素・GREEN × EXPO 推進局
(令和6年度抄録委員会委員)

1. 工業用水とは

この法律において「工業用水」とは、工業の用に供する水（水力発電の用に供するもの及び人の飲用に適する水として供給するものを除く。）をいう。【工業用水道事業法第2条2項】

2. 産業ごとの使用水量ランキング

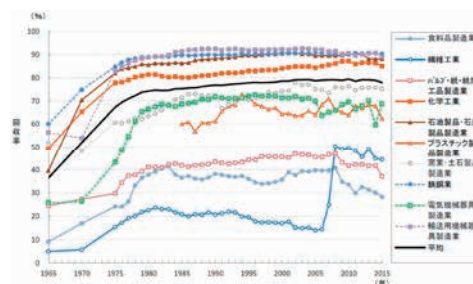
- 1 位：化学工業
- 2 位：鉄鋼業
- 3 位：パルプ・紙・紙加工製造業
- 4 位：石油石炭製品製造業
- 5 位：輸送用機械器具



(出典の「参考2-3-7」より)

3. 産業別工業用水回収率ランキング

- 1 位：鉄鋼業
- 2 位：輸送用機械器具
- 3 位：石油石炭製品製造業
- 4 位：化学工業
- 5 位：窯業・土石製品



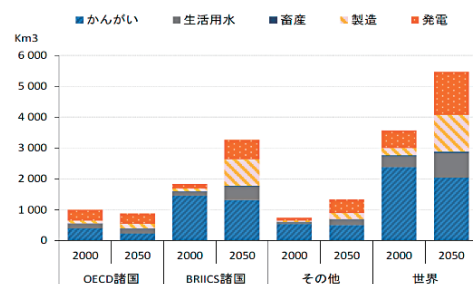
(出典の「参考2-3-8」より)

4. 世界の水使用量における工業用水が占める割合

- 1 位：西及び中央ヨーロッパ：46%
- 2 位：東ヨーロッパ：45%
- 3 位：北アメリカ：43%
- 4 位：オーストラリア：18%
- 5 位：カリブ海地域：17%
- 6 位：南アメリカ：10%
- 7 位：南及び東アジア：9%

世界平均：16%

(出典の「表7-1-3」より)



(出典の「図7-1-2」より)

世界全体では、現在、灌漑や生活用水が水使用量の大部分を占めていますが、2050年には製造業や発電による水使用の割合が高くなると予想されている。

出典：国土交通省「令和5年度版 日本の水資源の現況」